

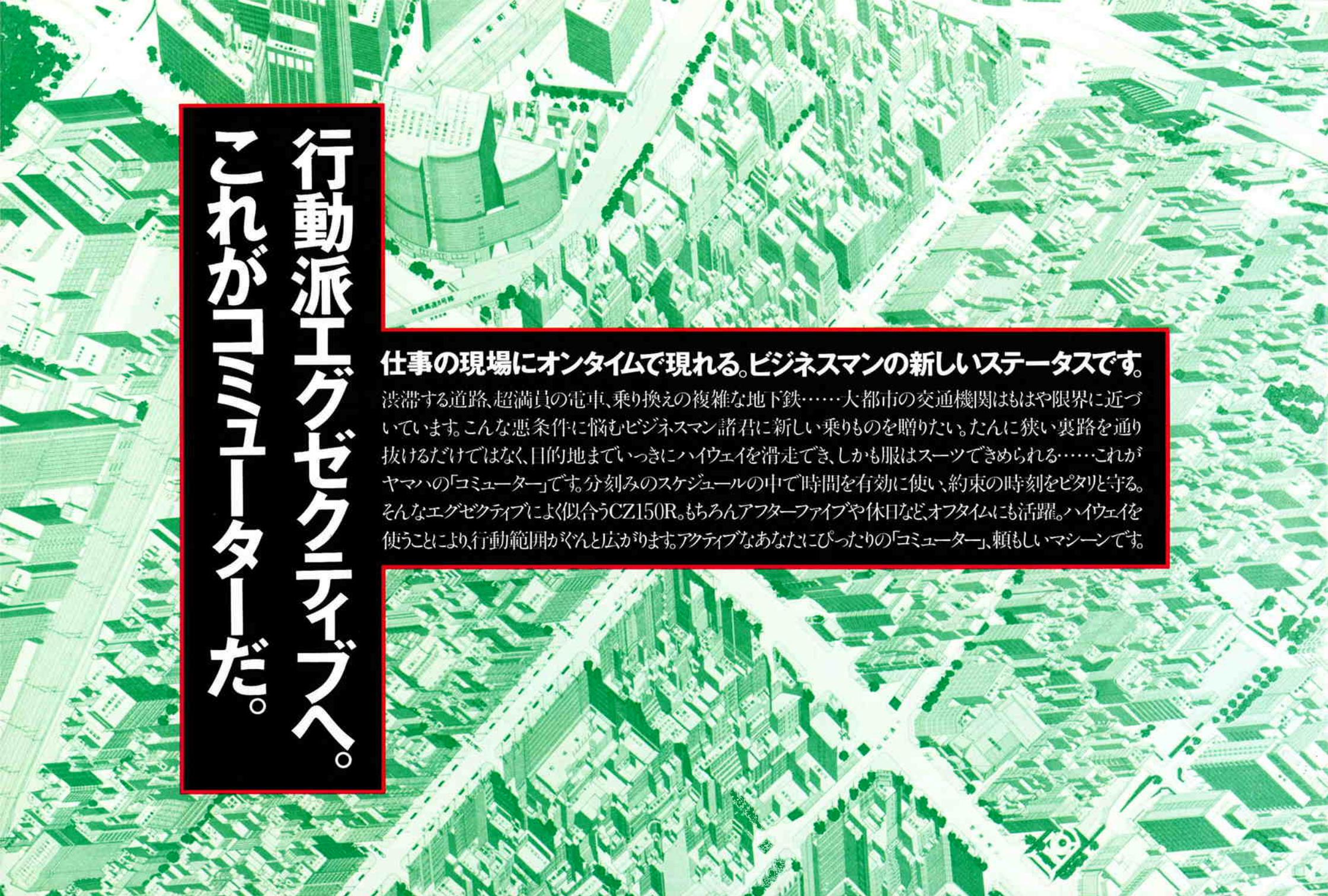
YAMAHA

スクーター

エグゼクティブ コミューター

CZ 150 



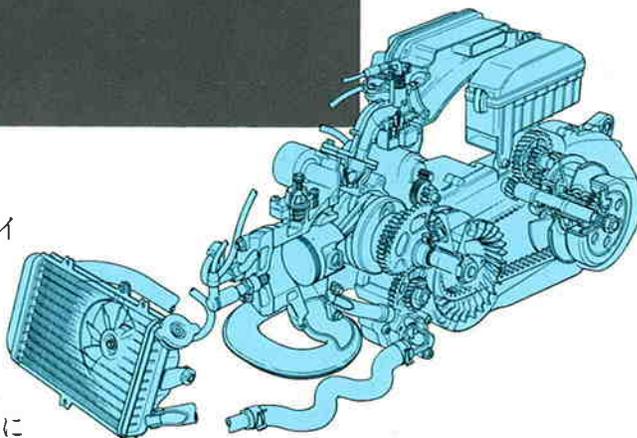


行動派エグゼクティブへ。
これが「通勤ター」だ。

仕事の現場にオンタイムで現れる。ビジネスマンの新しいステータスです。渋滞する道路、超満員の電車、乗り換えの複雑な地下鉄……大都市の交通機関はもはや限界に近づいています。こんな悪条件に悩むビジネスマン諸君に新しい乗りものを贈りたい。たんに狭い裏路を通り抜けるだけでなく、目的地までいきなりハイウェイを滑走でき、しかも服はスーツできめられる……これがヤマハの「通勤ター」です。分刻みのスケジュールの中で時間を有効に使い、約束の時刻をピタリと守る。そんなエグゼクティブによく似合うCZ150R。もちろんアフターファイブや休日などオフタイムにも活躍。ハイウェイを使うことにより行動範囲がぐんと広がります。アクティブなあなたにぴったりの「通勤ター」、頼もしいマシンです。

急がばハイウェイ、を実現した 150ccクラス コミューター。

渋滞続きの一般道路を離れ、目的地までいっしょにハイウェイで。ヤマハCZ150Rは、この自動車専用道路走行を可能にした、新しいビジネスマンの乗りものです。141cc水冷2サイクルのパワフルなエンジンを搭載。最高出力17ps/6,500 r.p.m.、最大トルク1.9kg-m/6,000 r.p.m.のハイパワーは、ハイウェイでも急坂でも余裕の加速を見せてくれます。さらに水冷システムにより、長時間の走行においても安定してハイポテンシャルを持続。同時に車両の軽量・コンパクト化を実現、静粛性も向上しました。まさに「通勤」と呼ぶにふさわしい軽快なフットワークを生み出す原動力です。



始動も、加速も、 まさにスムーズ。

最大17馬力のパワフルなエンジンの回転を有効に活用するのは、ヤマハならではのVベルト遠心クラッチによる自動無段変速機構(ニューパワフルマチック)。低速から高速までアクセルひとつでなめらかな走行フィーリングを生み出します。始動システムには信頼性の高いC.D.I.点火方式に加え、セルモーターのバッテリー容量を強化。しかも、ブレーキレバーを握るかフットブレーキを踏み込まないと作動しない親切設計です。さらにオートチョーク採用により季節を問わずセルボタンを押すだけのスムーズなスタートを実現しました。

スーツ姿で走れる 快適スペース設計。

CZ150Rのスタイリングを支えるのはエアロダイナミクス(空気力学)に基づいた設計技術。ボディの外部だけでなく内部にまでその技術を導入し、より快適で効率のよい走行に貢献しました。足もとのスペースは広くとり、スーツを着たままで楽な姿勢で走行できます。さらに、よりスポーティなバックステップのライティングポジションもとれるよう、フットスペースを後部にまで広げました。シート部は、ウーリーナイロンシートを採用。長時間の走行でも疲れを最小限にとどめますから、遠方での商談、出張等にも気軽に利用できます。

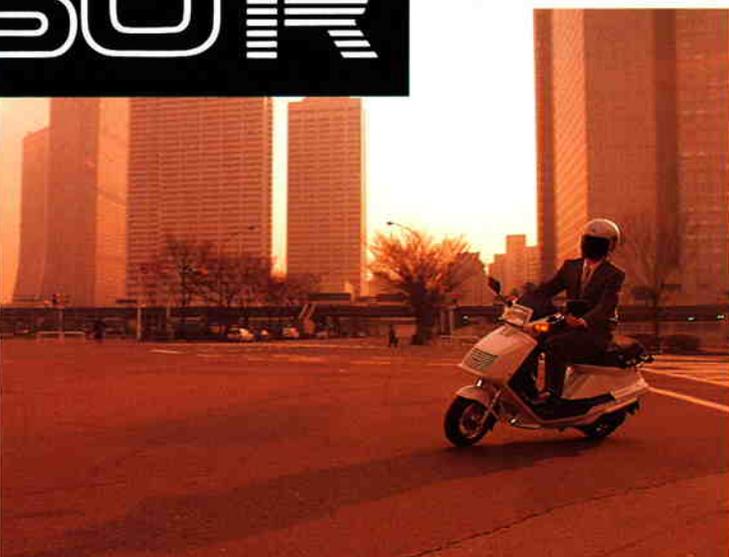


CZ 150





150R



機動力を支える スポーティで力強い足まわり。

高速走行、坂道走行などのハードな走りをさめるCZ150Rの足まわり。フロントでは、スポーツバイクと同様の高性能テレスコピックタイプ・サスペンションを。リアではクッションストローク75ミリのスプリング・サスペンションを、それぞれ採用。前後に履いた100/90インチの扁平ワイドタイヤと共に、機動力あふれる走り、仕事の間へ直行します。



夜間でも見やすい ハロゲンヘッドランプ採用。

ヘッドライトは角型35W/35Wハロゲンランプ。フロントパネルにビルトインされたフラッシャー、大型でよく目立つコンビネーションリアフラッシャー、テールランプと、夜間や雨天での走行にもそなえました。



エグゼクティブにふさわしい、 アダルトなスタイリング。

CZ150Rのカラーリングは、ホワイトとブラックの2タイプ。ビジネスユースを考慮して落ち着いた味わいを出しました。コックピットは広いバイザーでメーター群をガード。アナログタイプでシンプルな4つのメーターはライダー側に45°起こし、見やすくなっています。バックミラーには端正なスクエアタイプを使用、スーツ姿がぴったりと決まります。

ビジネスの現場を バックアップする装備類。

ビッグな商談には、資料やサンプルも数多く必要になります。CZ150Rには荷物を積むのに適した大型キャリアを装備。オプションのキャリアボックスを取付ければ最大8kgまでの積載が可能です。さらにアタッシュケースをしっかりとホールドするアタッシュケースキャリア、ハイウェイでのチケット類を収納するのに便利な着脱可能のフロントバッグなど、ビジネスマンに必要なオプションも豊富に用意してあります。

ビッグな商談には、資料やサンプルも数多く必要になります。CZ150Rには荷物を積むのに適した大型キャリアを装備。オプションのキャリアボックスを取付ければ最大8kgまでの積載が可能です。



On Time Machine

アーバンビジネスを走破する。CZ150R。



CZ150R カラーバリエーション



シルキーホワイト



グリタリングブラック

オプション



●リアボックス (白・黒) 16,500円

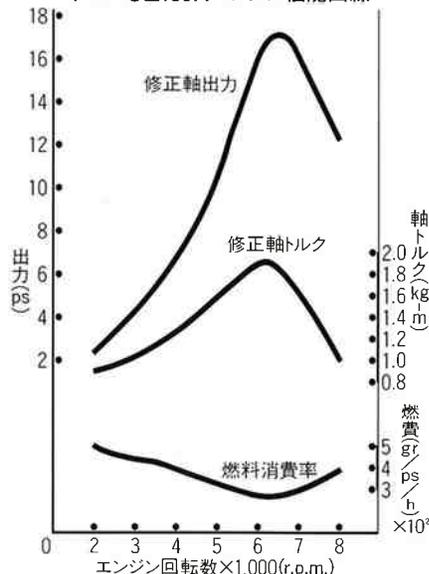


●フロントナーキャリア 5,100円

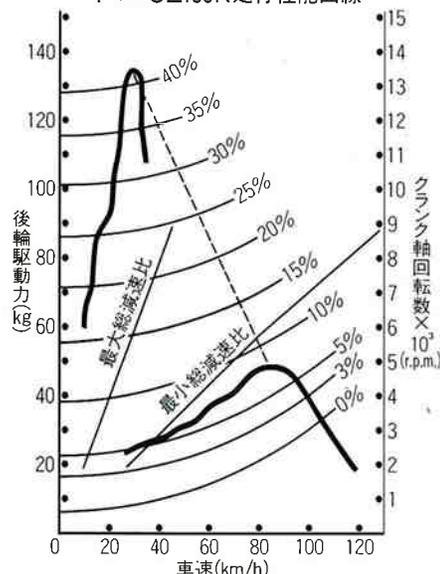


●ハイザーシート 2,000円

ヤマハCZ150Rエンジン性能曲線



ヤマハCZ150R走行性能曲線



■YRS 50ccライセンスコース

50ccのスクーターやバイクに乗るには、原付免許が必要です。YRS (ヤマハライディングスクール) 50ccライセンスコースは原付免許を取得される方のためにわずかな時間と費用で、合格されるまで楽しく親切にお手伝いをする学習システムです。16才以上の方ならどなたでも参加できます。詳しくはお近くのヤマハ販売店へどうぞ。

■ヤマハスクーター乗り方教室

原付免許はお持ちでも、まだ運転に自信のない方や、普通免許はあるけれど、スクーターに乗るのは初めてという方に、やさしく乗り方をコーチします。

■ヤマハ原付免許自習セット

YRS 50ccライセンスコースに参加できない方のために、自習セットを用意しています。カセット用とビデオ用 (VHS、ベータ) の2種類があり、ヤマハ販売店に常備していますので、お気軽におたずねください。

テキスト、問題集は別売です。



■LV原付免許スタディシステム

楽しみながら、未来しながら、覚える

LV原付免許スタディシステム

LV (レーザービジョン) で交通ルールの学習と問題集による実力診断が遊びながらできる楽しいシステム。学習したい項目がボタン操作ひとつで取り出せるので、効率のいい学習が可能となりました。このマークのあるヤマハ販売店でおたずねください。



■スクーターライフを大きく広げるY.E.S.S.に参加しませんか。

Y.E.S.S. ●Y.E.S.S. (イエス) とは、YAMAHA EARTHLY SPORTS STAFFの略。

モーターサイクルがプレゼントしてくれる限りなく大きな遊びの世界をもっと積極的に楽しもうと生まれた新しいクラブです。●特典いろいろ。入会のお申込み、お問合せは、Y.E.S.S.のステッカーのあるY.E.S.S.加盟店へどうぞ。

手続が簡単 支払い方法 頭金不要、最長36回払い ヤマハらくらくクレジット

お買い求めはヤマハらくらくクレジットが便利です。3回から36回まで (月々お支払い額3,000円以上) の分割払い、そしてボーナス一括払い、ボーナス2回払いなど。ご希望に合わせて幾通りものコースから選択できます。詳しくはお近くのヤマハ販売店でおたずねください。

仕様諸元表	CZ150R
全長/全幅/全高	1,930mm/725mm/1,135mm
シート高/最低地上高	770mm/105mm
軸間距離	1,250mm
乾燥重量	107kg
燃費 (定地走行テスト値)	55km/ℓ (50km/h)
気筒数配列	単気筒
エンジン種類	2サイクル・水冷
点火方式	G.D.I.
総排気量	141cc
最高出力	17ps/6,500r.p.m.
最大トルク	1.9kg・m/6,000r.p.m.
始動方式	セル式
燃量タンク容量	6.2ℓ

●本仕様は予告なく変更することがあります。●本仕様諸元値はオプション等を含みません。●標準現金価格には、オプション等を含みません。●仕様変更などにより写真や内容が一部実車と異なる場合があります。●燃費は定められた試験条件のもとでの値です。従って走行時の気象・道路・車両・整備などの諸条件によって異なります。●ボディカラーは印刷のため実物と異なって見える場合があります。

標準 CZ150R ¥310,000
現金価格 (北海道、沖縄および一部離島を除く)

HAVE A NICE RIDE!

ナイスライディングをよろしく。

ヘルメットで楽しいライディング



- ヘルメットを正しくかぶりましょう。
- 技能講習を受けましょう。
- 自賠償保険をお忘れなく。
- 点検・整備を忘れずに。
- 安全のため改造はやめましょう。
- 安全速度で走りましょう。無理な追い越しはやめましょう。
- 右左折は徐行して慎重に。
- カーブではスピードをひかえめに。
- 一時停止と安全確認を正確に。
- よく見る、よく見られることに努めましょう。
- 早朝・夕暮れは早めにヘッドライトの点灯を。
- 走行後のマフラーに触れないよう注意しましょう。
- 定期点検を受けましょう。
- 競技用に改造した車両での公道走行はできません。
- YRSで正しいライディングテクニックをマスターしましょう。

YAMAHA
ヤマハ発動機株式会社
〒438 静岡県磐田市新貝2500
8703-80/Di-011095